

# 平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち  
 政策目標 2 人・もの・情報がスムーズに流れ、便利なまちに  
 重点的取組 1 幹線道路の渋滞を解消する

担当課名	建設部 建設総務課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	07	土木費
	項	04	都市計画費
	目	03	街路費

事業名	街路佐方線整備事業	事業開始年度	平成 25 年度
	佐方線の整備促進	根拠法令 条例 個別計画等	広島県建設事業負担金条例

### 1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	廿日市地区の住民 周辺地区利用者など	国道2号と廿日市駅北地区を連絡することにより、廿日市地区の骨格道路として機能させ、交通緩和や防災性、安全性の向上を図る。

### 2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
広島県	市	広島県の事業の円滑な推進のための地元調整

### 3 平成26年度 決算（活動実績・コスト情報・目標到達度）

実施した事業の内容（活動実績）	広島県施行の街路佐方線整備事業の促進を図った。  ・事業費関連 【歳入】 ○街路整備事業債（合併特例債） 21,400,000円  【歳出】 ○建設負担金 22,540,812円 129,516,600円×1/15 139,063,711円×1/10						
	コスト情報（円）	項目	平成 25 年度決算	平成26年度決算①	①のうちH25から繰越	H26からH27へ繰越	
直接事業費 A			22,540,812		3,536,000		
財源内訳		国庫支出金					
		県支出金					
		借入金（市債）		21,400,000		3,300,000	
		その他(使用料など)					
		市（市税など）		1,140,812		236,000	
	人件費(按分) B	0.80 人 6,788,800	0.80 人 6,859,200	/			
	総事業費(A+B)	6,788,800	29,400,012				
ト換算	① 人口(4月1日現在)	117,680 人	117,182 人				
	② 市民1人当たり	58	251				
到達目標	活動及び成果指標	単位	H25実績値	H26目標値	H26実績値	H27目標値	備考
	活動成果						
	交通緩和・安全性の向上	%					